

27 アセアン食料安全保障情報の地理空間情報化支援事業

【令和7年度予算概算決定額 43（一）百万円】

＜対策のポイント＞

アセアン地域において、衛星データの解析による作物の作付・作柄情報の作成、統計情報と連携させた分析等の実施、視覚的に理解可能な地理空間情報化を支援し、アセアン諸国の食料安全保障体制強化に貢献します。

＜事業目標＞

- 令和9年度までに以下の事項を達成します。
- 衛星画像の解析によるコメの作付面積及び作柄情報を定期的に公表
 - 統計情報等の分析結果を掲載する国別ダッシュボード及び、統計情報と衛星データを連携させたGISを構築
 - 少なくとも5か国において本事業で得られた衛星データ等の知見を活用した統計情報分析レポートを定期的に行政部局に提供

＜事業の内容＞

1. 衛星データの解析・提供

- ① アセアン諸国において、衛星データを活用したコメの作付面積把握の実装化及び定量的な作柄把握の技術を開発し、他作物への拡大を図ります。
- ② 衛星データ等を活用した小地域（郡・市町村レベル）に係る情報を作成・提供します。

2. GIS等を用いた利便性の高い情報をAFSISから発信

- ① アセアン食料安全保障情報システム（AFSIS）のデータベースを改善します。
- ② 衛星データ解析活動で得られるデータを定期的に公表します。
- ③ AFSISホームページに国別ダッシュボードを作成します。
- ④ 統計情報と衛星画像を連携させたGISを構築します。



3. 衛星データ等を活用した各国の能力開発

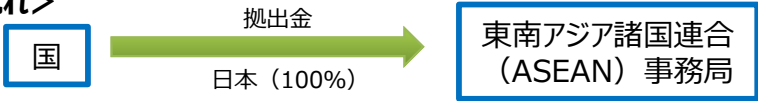
本事業で実施する衛星データ解析やGIS等を活用した情報発信に係る研修を実施します。



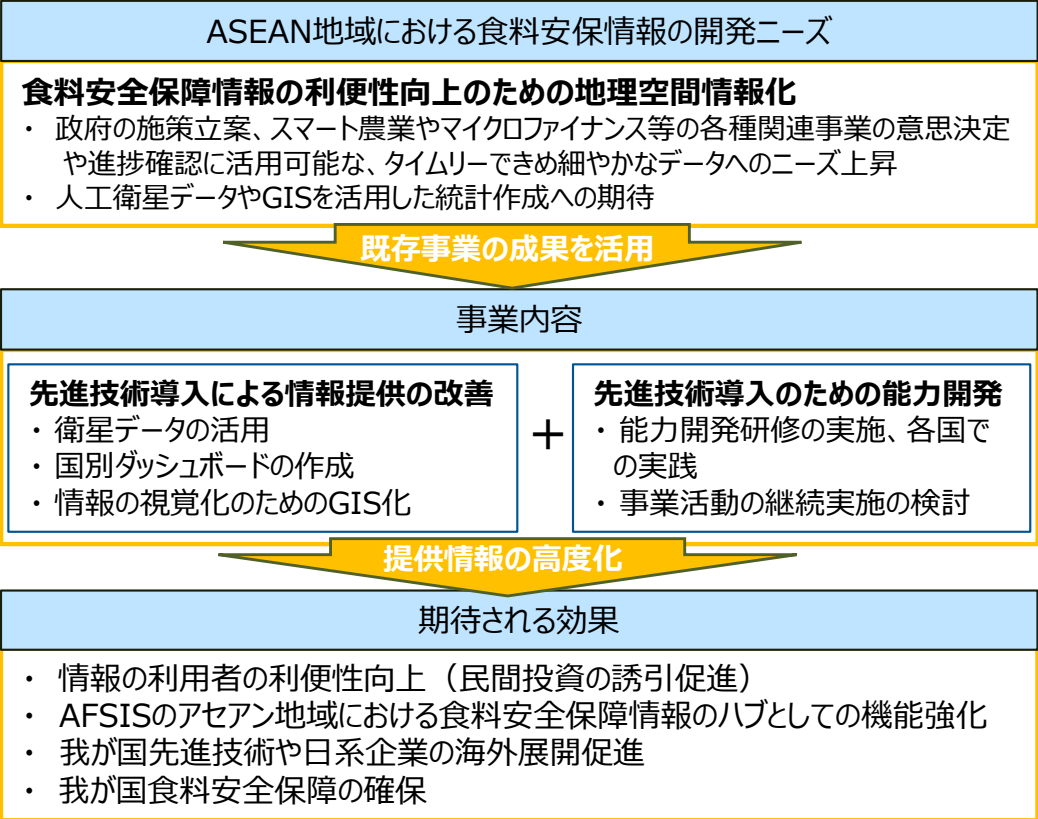
4. 事業成果の有効活用検討

AFSIS担当官会議において、本事業の成果を共有するとともに、事業方向性や成果の継続利用に関する課題を議論します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



【お問い合わせ先】

(1) 輸出・国際局新興地域グループ	(03-3502-5913)
(2) 大臣官房統計企画管理官	(03-3502-8092)